

## ロボット工学科 アドミッション・ポリシー

ロボット工学科は、機械工学・電気電子工学・情報工学・計測制御工学など幅広い工学分野の知識・技術を横断的に融合したロボティクス・メカトロニクスと呼ばれる技術分野を活用します。このような広い領域の理論を学び、ものづくりの実践を通して、将来、日本の産業界への貢献などにより、人々の豊かな暮らしの実現を担う人物を育成します。

### 求める人物像

1. ロボティクス・メカトロニクス機器の仕組みなどに興味があり、それらを理解するために積極的に探究したいと思う人
2. ロボティクス・メカトロニクスに関するものづくりが好きで、機械や電気などの知識によって、これまでにない新しいものをつくりたいという夢と情熱を持っている人
3. ロボティクス・メカトロニクスに関するものづくりに必要な専門知識・専門技術を修得するために必要な物理・数学・語学などの基礎学問をおろそかにせず、粘り強く地道に勉学を積み重ねられる人

### 入学前に学習しておくことが期待される内容

ロボット工学科では、ロボティクス・メカトロニクスを核とした「ものづくり」教育を行います。入学後の学修を円滑に進めるために入学するまでに、以下に記した能力を身に付けておくことを求めます。

1. 理科は、力学、電磁気を論理的に理解し、数式を用いて表現する能力、人にやさしいロボットを開発するうえで生物に関する基礎知識
2. 数学は、実際の物理現象を数式で表現し、それを解くために必要な、ベクトル、複素数、図形、確率、指数・対数関数や三角関数などのさまざまな関数と微分・積分法などの知識
3. 国語は、基本的な文章読解力、論理的な作文能力
4. 英語は、英語で記された文章を的確に理解する能力、基本的な英作文・英会話能力
5. 授業や課外活動などを通じて、プレゼンテーションやコミュニケーションの能力の基礎